

2009年度

科目名	発達心理学				
担当教員	熊野 道子				
配当	教福2・人社2			コード	53440
開期	通年	講時	金曜日3限	単位数	4
授業テーマ	生涯にわたる発達を理解する。				
目的と概要	乳幼児の保育や幼児教育を行なっていくうえで、乳幼児期を一生のなかに位置づけ、受胎から死にいたる人の生涯にわたる発達を見通すことができるように発達心理学に関する知見を講義する。				
成績評価法	出席状況、必要に応じて出す課題への取り組み状況、および試験によって総合的に評価する。				
テキスト	無藤隆・藤崎真知代(編著)「発達心理学」北大路書房(2009)				
参考書	必要に応じて、授業の中で紹介する。				
履修に 当たっての 注意・助言					
講義計画					
1発達心理学とは 2研究方法(1) 3研究方法(2) 4遺伝と環境(1) 5遺伝と環境(2) 6発達課題 7胎児期・新生児期 8乳幼児期(1)知覚の発達 9乳幼児期(2)ことばの発達(1) 10乳幼児期(3)ことばの発達(2) 11乳幼児期(4)愛着と親子関係 12乳幼児期(5)自己の発達 13乳幼児期(6)認知の発達(1) 14乳幼児期(7)認知の発達(2) 15乳幼児期(8)遊びの発達 16児童期(1)読み・書きの発達 17児童期(2)意欲の発達 18児童期(3)友達関係の発達 19児童期(4)教師との関係 20児童期(5)いじめ・不登校 21青年期(1)携帯電話(1) 22青年期(2)携帯電話(2) 23青年期(3)アイデンティティの発達(1) 24青年期(4)アイデンティティの発達(2) 25青年期(5)恋愛 26成人期(1)結婚 27成人期(2)親としての発達 28成人期(3)保育者・教師の発達モデル 29高齢期 30まとめ					